

連続シンポジウム

自分らしく人生を全うするために
～人生の最終段階の医療・介護の決定のあり方を考える～

第1回

高齢者の場合を中心に

自分らしく生きたい。

人生の最終段階を迎えても、納得して、医療・介護を受け、自分らしく人生を全うしたい。

この願いは、現在、かなえられているでしょうか。

だれもがこの願いをかなえるためにどうしたらよいでしょうか。

第1回は、高齢者の場合を中心に、さまざまな立場のパネリストと共に議論を進めます。

日時

2022年 10月29日(土) 13:30～16:30

※本シンポジウムは、ZOOMを利用したウェビナー形式で開催いたします。

登壇者

西川満則氏 (医師。国立長寿医療研究センター緩和ケア診療部医長)

安藤泰至氏 (生命倫理・死生学・宗教学研究。鳥取大学医学部保健学科准教授)

山岸暁美氏 (一般社団法人コミュニティヘルス研究機構理事長・機構長/
慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室)

増田弘治氏 (記者。読売新聞大阪本社京都総局)

大沢理尋氏 (弁護士。日弁連高齢者・障害者権利支援センター幹事)

【お申し込み方法】 ※定員500名・参加費無料

参加を御希望の場合は、【10月24日(月)】までに以下のURL又は二次元コードからお申し込みください。

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/sisymsanka/sympo/>



※ご提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会のプライバシーポリシーに従い厳重に管理し、本シンポジウムの事務のために利用します。また、この個人情報に基づき、日本弁護士連合会又は日本弁護士連合会が委託した第三者から、シンポジウム等のイベントの開催案内、書籍のご案内その他当連合会が有益であると判断する情報をご案内させていただくことがあるほか、個人情報は統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないような状態で公表することがあります。

お問い合わせ先

日本弁護士連合会 人権部人権第一課 TEL 03-3580-9501